

2023年3月

定例議会

議会報告

1. 土地の利活用

2. 学校教育

3. 防災・減災と環境

佐倉市議会議員

齊藤ひろゆき 通信 VOL.7

2月 定例会 質問項目

〔1. 土地の利活用〕

- 1.. スポーツ推進について
- 2.. 公園利用について
- 3.. 市街化調整区域について

〔2. 学校教育〕

- 1.. 教職員の働き方改革について
- 2.. ICT教育について
- 3.. 学校教育活動について

〔3. 防災・減災と環境〕

- 1.. 冠水データ収集実証試験について
- 2.. 環境整備について

2月 定例会 質問・回答

《スポーツ推進》

問.. 子どもも大人もスポーツを身近に楽しめるようになれば、健康保持、ひいては医療費の抑制にも寄与するものと考えます。そこで、西田市長が

以前に、野球場を増やしていくとも仰っておりましたが、その計画について伺う。また、野球場に限らず、サッカーコートなどスポーツを推進する計画についても伺う。

答.. 市といたしましては、今後も高いレベルを目指す方から、健康づくりのため、幅広くスポーツを楽しめる環境の整備を努めてまいります。新たなスポーツ施設の整備につきましては、現在計画はございませんが、民地を借りて活動している団体に補助を行っているほか、教育委員会では、学校体育施設の市民への開放を行っている。

問.. 現在公民館やコミュニティセンターの予約で利用している「ちば施設予約システム」でも、スポーツ施設の予約が出来るようになれば、予約の公平性が保たれると思うが、見解を伺う。

答.. 近年、インターネットを利用できる高齢者が増加していることから、現在、インターネット予約の導入について準備を進めている。今後のスケジュールとしては、令和5年度中に一部施設でのインターネット予約を開始し、その他の施設についても、順次準備を進めてまいります。

《市街化調整区域》

要望.. 都市マスタープランでは、東京都心や千葉市、成田国際空港など、周辺都市へのアクセス性にすぐれた立地条件や、鉄道駅を中心に市街化を形成するコンパクトな都市構想は、事業者にとつての「事業活動の場」や市民にとつての「暮らしの場」として魅力があります。京成佐倉駅北口に隣接している市街化調整区域の見直しをまず図り、駅前周辺の活性化や定住人口の確保に取り組むことを要望します。

《教職員の働き方改革》

問 80時間以上残業している教職員の割合が小学校で11.6%、中学校で41.5%になっているのとも伺いました。この現状教育長はどのように捉えているのか伺う。

答 教職員の心身の健康を保つために、一刻も早く解消すべき喫緊の課題ととらえております。

要望 やはり残業時間の管理や要因を解決しなければ、業務改善を図る事が出来ません。教職員の負担を軽減し、子ども達としつかり向き合う環境を整えていく必要があると考えますので、佐倉市でも抜本的な改革に注力するために、教職員の業務実務調査の実施を要望します。

《防災減災・環境整備》

問 気象変動に対応してい

くことの重要性や、環境施策と治水対策の関係性について、改めて認識をさせていただきました。本市の企画政策部長が環境サイドからの報告者の1人として参加をされ、本市の取組について報告をされております。そこで、茨城県つくば市で開催された会議に参加した経緯と今後の佐倉市に生かせるような、各分野の内容や感想について伺う。

答 現在気候変動への対応策検討に関し、御支援いただいたいております国立環境研究所の要請により、参加したものでございます。御参加された多様な方々と、分野や組織、施策や立場など、様々な連携が課題解決のかぎであるとの認識を共通共有出来たことが大きな成果であったと考えております。今回構築出来た人脈を今後の環境施策や治水対策に生かしてまいりたいと考えております。

要望 私もウェブで会議に参加をさせていただいた中で一つご紹介したいのが、ESD持続可能な開発のための教育です。このESDというのは、日本が提案をして、国連で採択され、世界中で取り組まれていく学習教育活動です。連携して取り組むことが重要であり、住民の理解が必要で、啓発活動を行っていただきたいとお話をされておりました。

地球温暖化や気候変動に対して、当事者として、子ども達の世代から意識していく事が必要であると考えますので、学校教育にESDを取り入れる事を要望します。



― 議会にて一般質問 ―

あ と が き

質問内容の全文については、佐倉市議会のホームページに順次掲載されますので、そちらをご覧ください。



佐倉市議会議員 齊藤ひろゆき

HP:<https://sakura-saito.com/>

HPへのQRコード

〒285-0850 佐倉市西ユウカリが丘7-5-8

TEL: 080-5698-3110

E-mail: saitohiroyuki1977@gmail.com